

# 岐阜県代協ニユ

平成23年1月

vol.190



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

# 60周年を大規模な会員増強で締めくくりにしましょう！

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会 会長 おおえ 大江 かねお 金男

2011年は政治・経済ともに不安定で国民の間に不安が広がっており、消費動向は依然厳しいものと予測せざるをえませんが、皆様はどう感じておられるでしょうか。

昨年岐阜県代協は60周年を迎え、多くの会員、保険会社、提携・協力会社の皆様により盛大な記念式典と、記念誌及びDVDを刊行させることができました。あらためて心より御礼申し上げます。

県代協の年明けの行事「日本代協認定保険代理士」認定証授与式が1月13日に催され、新たに11期生24名の認定保険代理士が誕生しました。24名の皆様、あらためておめでとうございます。

岐阜県代協は每期とも他府県代協と比較して受講率が高く、近年は店主より従業員のの方が多くなっています。保険大学校が社員教育や人材育成にも役だっているようです。

さて、今年度も最終クォーターにさしかかりましたが、県代協の残された課題は「会員増強」です。

従来の専業代理店の枠を越えて、販売チャネル区分にとらわれず、数多くの「保険のプロ」を代協の仲間として迎え、互いに切磋琢磨しながら、損保業界全体の発展に貢献したいと考えます。

修理工場や企業代理店を含め、思い切って対象を広げ、より多くの仲間を迎え入れるよう代協会員全員で「会員増強」を大規模に進めようではありませんか。

私事で恐縮ですが、年未年始は十数年来三重県で過ごすことにしています。妻が銀行員で年末ギリギリまで仕事をしていたため、慰労を兼ねて鳥羽のホテルで正月を迎えるようにしていました。

妻は4年前に定年退職をしたのですが、家事はからっきしダメで退職後も相変わらず正月を迎えるのは自宅ではありません。3年前から孫達も自由に飛び跳ねられるように志摩の別宅に場所を移し、娘夫婦達も含め賑やかです。

家事のほとんどは私の仕事で、好きな魚釣りに行くのに「有無を言わせぬ」ためでもあります。元旦は誰よりも早く起きておせち料理と雑煮を準備します。

今年は3人目ができた娘夫婦や孫達は参加せず、長女と3人で正月を迎えました。やはり大勢の方が賑やかで楽しいです。

釣りの方はマイボートの船外機が不調なのと、寒波で竿を出せず残念で、今年の私の運勢を象徴しているのかなと少々不安になりました。

しかし、始めにつまずけば後はよくなるだろうと楽観しているところです。



## 目次

1 p	・ 会長挨拶 / 目次	9 p	・ 中さんの保険諸国漫遊記 (57)
2 p	・ スケジュール / 事務局より	10 p	・ ~ 中崎章夫 ~
3 p	・ 支部活動報告	11 p	・ なるほど『ぎふ雑学』(22) ~ 松尾 一 ~
4 p	・ 委員会報告	12 p	・ SHINWA グループ
5 p	・ 第11期認定保険代理士名簿	13 p	・ 損害事故復旧サービス ~ ホームステップ (株)イケダ ~
6 p	・ 第11期認定保険代理士名簿	14 p	・ 交通事故による損害復旧工事 ~ (有)岐垣創建 ~
7 p	・ 代理店紹介	15 p	・ HP アンケート結果 中間報告
8 p	・ 会員投稿記事		

# スケジュール/事務局より

## ～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
12	14	火	東海ブロック	東海ブロック協議会(14:00～)	愛知県代協事務局
	15	水	岐阜支部	東ブロック会(12:00～)	蟹や徳兵衛
	15	水	岐阜支部	西ブロック会(12:00～)	馬喰一代
1	11	火	日本代協	保険大学校セミナー(第13期2回目)	ウインクあいち
	12	水	中濃支部	新年会(11:00～)	昇月
	13	木	岐阜支部	役員会(10:00～)	長良川スポーツプラザ
	13	木	県代協	第11期認定証授与式&賀詞交歓会	長良川スポーツプラザ
	13	木	県代協	三役会(14:30～)	長良川スポーツプラザ
	14	金	西濃支部	新年会(18:00～)	一天張
	19	水	飛騨支部	新年会(18:30～)	清龍
	26	水	県代協	年会費検討諮問委員会(13:30～)	岐阜県代協事務局
2	2	水	西濃支部	例会(12:00～)	鶴見天近
	4	金	岐阜支部	合同ブロック会セミナー	十八楼
	9	水	中濃支部	例会(10:30～)	太田宿
	10	木	東濃支部	幹事会(11:00～)、例会(11:30～)	みわや
	15	火	東海ブロック	東海ブロック組織委員会(14:30～)	愛知県代協事務局
	17	木	日本代協	日本代協理事会(14:10～)	日本代協 会議室
	25	金	広報機関誌	認定保険代理士広告 新聞掲載	中日新聞
3	3	木	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター(予定)
	15	火	東海ブロック	東海ブロック協議会(14:00～)	愛知県代協事務局

## 事務局より

### 【全国損害保険代理業 国民年金基金より加入のお勧め】

国民年金に加入している方、保険代理店(20歳～50歳まで)の方ならどなたでもご加入いただけます!

また、保険料年額¥816,000まで社会保険料控除になり、所得税&住民税が大幅に軽減されますので断然お得です!

詳しくは損害保険国民年金基金 0120-551-380 または岐阜県代協事務局までお問い合わせ下さい。

岐阜県代協事務局 TEL : 058-294-1221 FAX : 058-294-8051  
Eメールアドレス : [gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp](mailto:gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp) (担当:小川百合子)

# 支部活動報告

## 【岐阜支部役員会報告】

開催日時 : 平成23年 1月13日(木) 10:00~

開催場所 : 長良川スポーツプラザ 報告者名 : 岐阜支部長 岩田 篤宗

### 《議題》

ブロック主催セミナーについて 当日15時集合、15時30分受け付け開始、16時セミナー開始、18時懇親会

会員増強について モーターズを勧誘

次回役員会は 平成23年 2月 2日 12:00~ 場所 岐阜県図書館 レストラン杏にて

## 【西濃支部1月活動報告】

西濃支部新年会報告

開催日時 : 平成23年 1月14日(金) 18:00~ 開催場所 : 一天張

参加者数 : 26名 会員 20名、保険会社 2社3名、提携業者 3社3名

報告者名 : 畦地 正治

### 《内容》

東京海上日動大垣支社長様ならびに社員様、損保ジャパン大垣支社長様、提携業者のホームステップ(株)イケダ様、(有)岐垣創建様、オートボデーショップ篠田様のご参加いただき、新旧会員と共に親睦を深めることができました。

平成23年度定時会員総会や平成24年度支部役員の改選をふまえ、

さらなる西濃支部の発展と飛躍を誓い、より一層新たな気持ちの情報交換となりました。

次回例会は 2月2日(水)12:00~ 場所 鶴見天近にて

## 【中濃支部活動報告】

開催日時 : 平成23年 1月12日(水)11:00~13:00

開催場所 : 料亭「昇月」 参加者数 : 22名 報告者名 : 中濃支部長 吉田 春次

### 《内容》

新年会多数の参加で会員会社関係と意義ある会となりました。

連絡事項として 会員投稿記事の件 救命救急講習実施について

次回例会は2月9日(水)10時30分より美濃加茂市美濃太田宿にて例会を開催します。

## 【東濃支部活動報告】

1月例会は県代協認定証授与式&賀詞交歓会に出席することで例会に代えることといたしました。

(出席者数 10名 (第11期保険代理士認定者 4名含む))

2月例会は、2月10日(木)幹事会11:00~・例会11:30~ 場所:みわ屋にて

開催いたします。(報告者 伊藤 智之)

## 【飛騨支部活動報告】

開催日時 : 平成23年 1月19日(水)18:30~

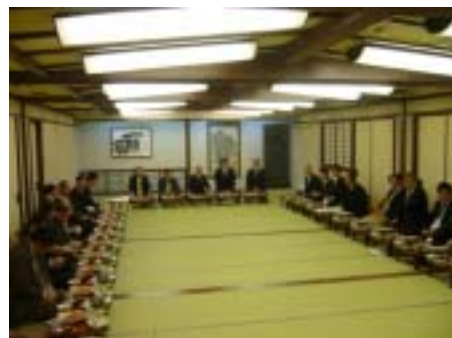
開催場所 : 高山市 清龍

参加者数 : 27名

報告者 : 総務 成原大介

### 《内容》

会員代理店、保険会社、提携業者、参加者27名の方々が集まり、新年会を行い情報交換などをいたしました。





# 委員会報告

## 【教育委員会】

第11期認定保険代理士認定証授与式を下記のとおり滞りなく終えました事をご報告し、多数の皆様にご出席、ご協力いただきましたことを厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

開催日時 : 平成23年 1月13日(木) 11:00~

開催場所 : 長良川スポーツプラザ 大会議室

認定証授与者 : 24名(次ページ掲載)

ご来賓 :

社団法人 日本損害保険協会 名古屋支部岐阜損保会  
会長 岩本 邦夫 様

(あいおいニッセイ同和損害保険(株)岐阜支店長)

社団法人 日本損害保険協会 名古屋支部岐阜損保会  
副会長 岡崎 伸二 様

(富士火災海上保険(株)岐阜支店長)

社団法人 日本損害保険協会 名古屋支部  
事務局長 鐘ヶ江 修 様

社団法人 日本損害保険代理業協会  
常任理事 鈴木 啓喜 様

社団法人 日本損害保険代理業協会東海ブロック協議会  
会長 高木 勝 様



また、第11期認定保険代理士認定証授与式終了後、同会場6F レストラン杏にて賀詞交歓会が開催されました。ご来賓の皆様、各保険会社様、各提携業者様より多数のご参加をいただき、総勢112名の盛大な会が催されました。

今年は24名の認定保険代理士が誕生し、決意も新たに益々精進される誓いをたてられました。

代理店においては厳しい募集環境が今年も予想されますが、代協活動を通じて会員それぞれが切磋琢磨し、協力していくことが大切だと思います。

(報告者 委員長 宇野 仁基)

## 【広報委員会】

『日本代協認定保険代理士新聞広告』

本年度も恒例となりました日本代協認定保険代理士PRのための広告を中日新聞岐阜県全域版に平成23年2月25日(金)に掲載を企画いたしました。

今年度も、岐阜県損害保険代理業協会だけの企画となり、認定保険代理士広告として全面広告を掲載の予定です。平成23年1月1日付けで第11期認定保険代理士に認定されました24名を加え、岐阜県代協も総勢180名の認定保険代理士が誕生したことになります。

1月20日頃に広告申込のご案内を郵送申し上げましたが、詳細はホームページ、岐阜県代協お知らせメール等でもお知らせいたしておりますので、多くの認定保険代理士の方々の申し込みをお待ちしております。

(報告者 委員長 川島 邦夫)

# 認定保険代理士 第11期 祝認定!!

日本代協認定保険代理士 第11期に24名の皆様が認定されました。おめでとうございます。

氏名 小倉 長門  
 代理店名 (有)恵北損保 店主  
 住所 中津川市苗木 1782-3  
 代申会社 あいおいニッセイ同和損害保険(株)

氏名 塚本 智子  
 代理店名 塚本保険事務所 従業員  
 住所 高山市下林町 1830  
 代申会社 (株)損害保険ジャパン

氏名 脇田 優  
 代理店名 (有)BSW 役員  
 住所 岐阜市花月町 1-19-2  
 代申会社 あいおいニッセイ同和損害保険(株)

氏名 富田 浩二  
 代理店名 (有)浅井保険サービス 店主  
 住所 揖斐郡池田町池野 28-2  
 代申会社 (株)損害保険ジャパン

氏名 吉田 億広  
 代理店名 ライフデザイン(株) 従業員  
 住所 可児市今渡 302  
 代申会社 日本興亜損害保険(株)

氏名 多治見 有宣  
 代理店名 オネスト保険サービス(株) 従業員  
 住所 多治見市太平町 6-19-301  
 代申会社 東京海上日動火災保険(株)

氏名 松岡 英祐  
 代理店名 (有)マツオカ 店主  
 住所 大垣市赤坂町 3108-3  
 代申会社 (株)損害保険ジャパン

氏名 坂巻 裕史  
 代理店名 エムズ保険(株) 店主  
 住所 中津川市えびす町 1-23  
 代申会社 東京海上日動火災保険(株)

氏名 大野 広  
 代理店名 オフィス大野 店主  
 住所 各務原市蘇原申子町 1-27-8  
 代申会社 朝日火災海上保険(株)

氏名 村重 和也  
 代理店名 (有)いずみ総合保険事務所 店主  
 住所 不破郡垂井町府中 197-8  
 代申会社 (株)損害保険ジャパン

氏名 高橋 励  
 代理店名 (株)高橋保険コンサルタント 従業員  
 住所 瑞穂市本田 1535-6  
 代申会社 (株)損害保険ジャパン



プロだからこそ、できることがあります。

氏名 浅野 武彦  
代理店名 (株)アルファ・パートナー 従業員  
住所 岐阜市日野南 9-3-5  
代申会社 東京海上日動火災保険(株)

氏名 加藤 智章  
代理店名 (有)永大 店主  
住所 多治見市笠原町 2087-6  
代申会社 日新火災海上保険(株)

氏名 白石 正勝  
代理店名 マスト・インシュアランス(株) 店主  
住所 美濃加茂市西町 6-3-1-101  
代申会社 東京海上日動火災保険(株)

氏名 増田 智幸  
代理店名 (有)マスダ保険事務所 店主  
住所 多治見市赤坂町 6-51-3  
代申会社 日新火災海上保険(株)

氏名 磯谷 宏  
代理店名 東海中央サポート(株) 店主  
住所 各務原市蘇原青雲町 5-20-3  
代申会社 東京海上日動火災保険(株)

氏名 古田 誠二  
代理店名 (株)リンク東海 役員  
住所 各務原市蘇原東栄町 2-123  
代申会社 東京海上日動火災保険(株)

氏名 早川 秀徳  
代理店名 (株)MSG 保険サービス 従業員  
住所 大垣市林町 7-678-1  
代申会社 三井住友海上火災保険(株)

氏名 加藤 盛太郎  
代理店名 (株)ケイ・ジャパン 役員  
住所 高山市西之一色町 3-735  
代申会社 あいおいニッセイ同和損害保険(株)

氏名 樋口 義人  
代理店名 (株)MSG 保険サービス 従業員  
住所 大垣市林町 7-678-1  
代申会社 三井住友海上火災保険(株)

氏名 兼原 康志  
代理店名 (有)保険の岐阜北 従業員  
住所 岐阜市栗野東 5-518  
代申会社 あいおいニッセイ同和損害保険(株)

氏名 松林 浩幸  
代理店名 I A S マツバヤシ 従業員  
住所 高山市千島町 118  
代申会社 (株)損害保険ジャパン

氏名 小川 伸二  
代理店名 (有)ホップ 役員  
住所 瑞穂市牛牧 2873  
代申会社 三井住友海上火災保険(株)

氏名 三輪 仁史  
代理店名 (株)あんしん保険事務所 店主  
住所 大垣市旭町 4-15  
代申会社 日本興亜損害保険(株)



# 代理店紹介

## 岐阜支部 株式会社 MIMAMORU -ミマモル-

<代理店名>  
株式会社 MIMAMORU -ミマモル-

<事務所所在地>  
〒502-0916  
岐阜市西中島7-1-24  
TEL 058-215-9137  
FAX 058-215-9138  
E-mail [mimamoru@kir.biglobe.ne.jp](mailto:mimamoru@kir.biglobe.ne.jp)

<代表者名>  
代表取締役会長 吉岡正行  
CEO 矢島佳介

<スタッフ>  
7名 (男 4名 女 3名)



吉岡会長（前列中央） 矢島 CEO（前列左）

<取扱保険会社>

損保	あいおいニッセイ同和損害保険	計1社
生保	ソニー生命保険、アメリカンファミリー生命保険、アクサ生命保険、 あいおい生命保険、日本生命保険	計5社

<略歴>  
平成22年10月 (有)CS サプライと(有)大地が合併  
平成23年1月 現在に至る

<事務所の環境>  
人口が増えてきており、今大きな注目を浴びている島地区にあり、  
環状線と大縄場大橋のすぐ近くとアクセスも抜群です。



<経営方針>

社名の MIMAMORU には2つの意味があります。

1つは「お客様をいつも変わらぬ想いで見守る」

もう1つが「万が一の事故の際にお客様の身を守る」

社員全員でこの想いを共有し、お客様をお守りしたいと考えています。



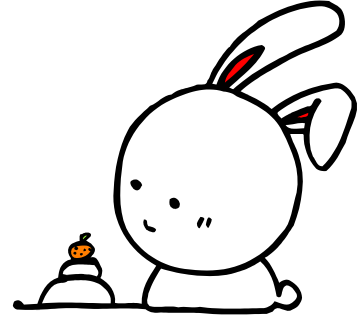
# 会員投稿記事

## 「一年の計は・・・」

あけましておめでとうございます。

2011年が始まり、あっという間に半月が経ちました。

「一年の計は元旦にあり」とはよく言いますが、僕のような忘れっぽい人間の場合は半月もすると目標を立てたことすら忘れてしまいます。



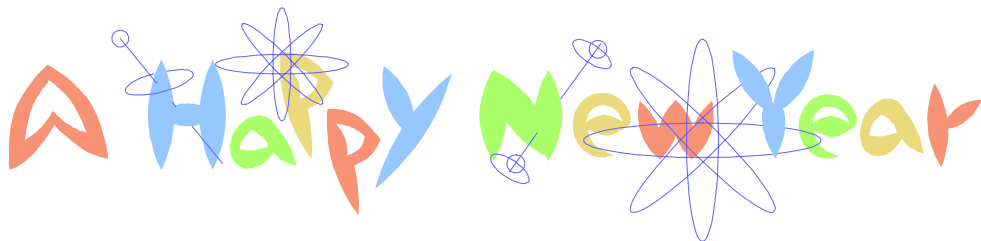
そんな折、1月13日に日本代協認定保険代理士第11期認定証授与式と賀詞交換会が開かれました。今回はなんと総勢24名。非常に多くの方が日本代協認定保険代理士として新たな一步を踏み出すこととなりました。

第11期日本代協認定保険代理士24名の真剣な眼差しを目の当たりにして、元旦に立てた目標、また、私自身が2年前に日本代協認定保険代理士に認定された時の目標、さらには7年前にこの仕事に就いた時の目標を思い出しました。

2011年もあと11ヶ月半。これを「まだ11ヶ月以上もある」と見るか、あと「11ヶ月半しかない」と見るかで、今年の大晦日の自分の姿も大きく変わってきます。自分を見つめ直す機会をいただけたことに感謝したいと思います。

また、昨年は広報委員として会員の皆様には様々なアンケートにご協力いただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

今月号の最終ページに現段階のアンケート結果の中間報告を掲載してございますのでご確認ください。ひきつづき、本年も代協ホームページおよび代協ニュースのリニューアルに向けて皆様のご意見を幅広くお聞かせいただきたいと思いますと考えておりますので、引き続きご協力のほどお願い申し上げます。



(有)川島保険事務所 川島邦夫

## 中さんの保険諸国漫遊記 ( 5 7 )

保険ジャーナリスト 中崎 章夫

### 2011 年の保険業界はどう動くか？

－「プロフェッショナルリズム」が問い直される年

#### 厳しい冬が到来

ここ数年続いた暖冬から一変、本年の日本列島を勢力の強い寒気団が覆い、まさに厳冬、あちこちで雪の話題に耐えないところとなった。新年早々仕事で長野県の上諏訪に行った。日中、晴れていても底冷えする寒さである。諏訪湖は一面氷が張っていたがまだ十分ではないが、諏訪湖の氷の厚さが 10cm 以上になり、零下 10 程度の冷え込みが数日続くと、湖面の氷が大音響と共に山脈のように盛り上がる「御神渡り」が見られると地元の方は言う。縁起の良いこの現象をぜひ見てみたいものである。泊まったのは、湖畔のかたから諏訪湖ホテル。単純泉の上諏訪温泉に浸れば極楽である。このホテルでは隣の片倉館の千人風呂の無料入浴券を出してくれる。[www.katakurakan.or.jp](http://www.katakurakan.or.jp) 昭和 3 年の英国式の威風堂々たるレンガ（スクラッチレンガが用いられている）造りの洋風建築で、浴場棟は鉄筋 2 階建て、尖塔や煙突を有する公衆温泉浴場、ほかに木造 2 階建ての会館棟がある。岡谷の製糸業で財をなした片倉財閥（シルクエンペラーとも称された）が作った地域住民向けの福利厚生施設の走り、往時の繁栄を偲ばせる。この浴場は朝 6 時からやっているというので、ぜひとも入ってみたくなり、1 人、マイナス 10 度以下の寒さについて浴衣に丹前、下駄履きで出かけた。大浴場の浴槽は幅 4 メートル、長さ 7.5 メートル長方形、深さ 1.1 メートルという、広さと深さに驚かされる。底には黒い玉砂利が敷かれて足裏に刺激がくる。白い壁、高い天井、ステンダグラスもありローマ風呂のような異国情緒あるレトロでモダンな雰囲気も良い。地元の常連客が早朝から訪れている。ジャクジー付きのラドン浴室もある。実に快適であった。帰りの上諏訪駅構内で電車を待つひと時、のんびり足湯にはいるが、それにしても冷え込みがきつい、震えながらの体験であった。

#### 保険市場も厳寒期

2011 年の新年を迎えたが保険業界を取巻く経済・社会環境もまた厳寒の状況が続くことが予想される。1996 年以降、生産人口年齢層（15～64 歳）の減少を基調とする内需不振の長いトンネルに入り、加えて景気低迷にともなう可処分所得の減少など保険を巡る市場の縮小がますます顕著となる。損保業界では昨年、経営統合・合併が進み 3 メガ体制へと構造転換が図られ、今年は経営統合の仕上げに向けて関連会社の統合や新たな施策展開など新機軸が矢継ぎ早に打ち出されそうである。国内では収益改善に向け、一段と思い切ったコスト削減策が打ち出されそうである。

#### 損率悪化、値上げの悪循環

損保業界は、2010 年度上半期、主力の自動車保険がエコカー減税の追い風から業績の回復が見られたものの下期以降はその効果も消え暗転し、通年でも厳しい決算となる。さらに新年度には損保各社が、損害率悪化で収益が厳しい自動車保険の保険料について、年齢別料率導入による高齢層の引き上げを順次予定しており、かつ自賠責保険で 11% に及ぶ値上げが予定され、内需不振という厳しい経済状況の中で、どこまで購入者サイドから理解が得られるのか、マーケット環境は一段と厳しい。

生保業界も生産年齢人口減少という社会構造的な問題に加え、従来型ビジネスモデルが斜陽化を見せる中で、保有契約高は年々減少、高齢者層の増加のもとで商品やサービス面の見直し、事業モデルチェンジは一層進み、当面、医療関係や年金・介護など生存保障分野における成長頼みになりそうだ。

#### 保険流通が激変の年に

専業プロ代理店は、3 メガ体制の中でさらに規模の大型化・効率化、販売における生・損保のクロスセリング、コンプライアンスの徹底が要請されるほか専属強化も求められてくる。生保の営業職員も働き方の転換（休日出勤制度の導入や保全活動の重視、個人と法人への役割分化）が求められるほかクロスセリングの取組みが強化されてくる。

銀行窓販、来店型ショップ、ネット販売・代理店なども新たなステージに入る。銀行窓販は生保各社のシェア変動を招きかねない巨大チャネルとなってきているが、本年は弊害防止措置の見直しが始まる予定である。銀行の保険販売について、保険会社は今後とも銀行チャネルに注力、規制緩和の方向に進むものと見られる。ただ、巨大チャネルでの一極集中的な商品販売（リスク含めて）からバランスをとるかといった課題も浮上してきそうだ。

#### 販売網の多様化は進む

来店型ショップは、既存ショップのスクラップアンドビルドはあるものの今年に入っても全体として拡大しよう。生損保の保険会社ベースでの乗合型のショップの増加や異業種からの参入も続くものと見られる。保険ショップでは、税務、住宅、年金、相続などの相談のブランド化を前面に出した保険ショップも登場しており、顧客誘引の手法は多様化を見せていく傾向を示している。ネットでの集客を来店型店舗や F P 代理店、保険会社に紹介し、紹介手数料を得るといったネット代理店の増加も予想される。

ネット・モバイルを主力チャネルとした保険会社も増加する。損保では、自動車保険でダイレクト損保、中でもソニー損保、

三井ダイレクト損保、アクサダイレクトの3社は、国内損保各社の苦戦をしり目に、価格訴求を武器に進展を続けており、自動車保険の値上げの下で、さらに拡大することは間違いなし。生保ではライフネット生命、ネクスティア生命が認知度を高め、契約を伸ばしているほか楽天とアイリオ生命、SBIなどがネット販売に本格参入する。

#### 「生保窓販」の台頭

生損保間の提携関係もめまぐるしく、3メガ損保成立で、日本生命、住友生命がMK&S J、第一生命がNKS Jと連携を強化するとともに、その影響で、明治安田生命が、提携先を日本興亜損保から東京海上日動に2011年10月からシフト替えする方向に動く結果をもたらした。「生保窓販」ではないが生保営業職員チャネルの存在感は損保自動車保険分野での各社シェアに大きな影響を与えている。生保にとっても、市場ひっ迫化の中で、損保分野の可能性を評価する動きを見せ、営業職員の顧客確保と収益機会の確保、さらには法人分野での損保開拓面で強みのある損保専業プロ代理店との協業路線によるマーケットの開拓などに関心を示している。

#### 川下の代理店規制強まる

保険流通においては製販分離の構造転換が実態的に進む中で、保険募集に係わる管理態勢の強化も図られる。金融庁は昨年12月15日には「保険検査マニュアル改訂(案)」を公表、パブリックコメントを求めた。基本的には保険会社の内部管理態勢と法令遵守態勢について各段階に応じた整備を求めたものだが、今回は川上の保険会社に対する検査に加え、川下の保険代理店(特に独立系の大型代理店)についても検査の対象を拡大し、その川下調査を通じて保険会社の指導・管理の在り方をチェックするという双方向の検査を打ち出したことが特長だ。こうした態勢整備に伴い、保険代理店(大型とは限らず)により厳密な募集体制の整備が求められるのは必至である。このため、販売ルール厳格化は一層進もうし、それが代理店経営にも実務面で負担増大として影響を及ぼそう。

#### 総合生活支援業への転換

2011年は専業プロ代理店の在り方が一層問い直される年になろう。ネットやモバイルで簡単な保険は購入できる仕掛けが普及している。ダイレクト通販自動車保険の攻勢に加え、昨年はNTTドコモ、ソフトバンク、auなどの携帯電話会社が損保と相次ぎ提携し、旅行傷害やゴルファー、レジャー保険など1日から、必要な時にどこからでも簡便加入できるモバイル専用のシンプル損保商品の販売に踏み出すこととなった。まさに対面中心のリアルな保険営業が、無機質な非対面のネットビジネス、あるいはネットとリアル融合の比較販売モデルにとって代われようとしている。保険の選び方に専門家の介在は必要か、否か。また専門家に値する人材の質とは?対面での保険営業の在り方が改めて問い直されている。

その意味ではリアルな人間力を生かした売り方の優位性が改めて問い直される年となろう。

#### 損保でもコンサル型売り方広まる

損保営業の分野では、売り方の工夫という点で生保の標準化されているコンサル型営業自体がようやく緒に就いた段階である。とはいえ、生損保総合販売という点では、着脱自在型で顧客本位に、既存の売り方とは発想を変えた取り組みがとれる利点もある。顧客の要望にこたえた人生に係るトータルリスク管理、生保を含め保険の総合管理の提案が可能となる。

本年は、多種目販売などコンサル型の売り方は一層の盛り上がりを見せようが、単なるコンサル営業の域を超え、しっかり顧客個々が何を望んでいるかを見据え、付加価値サービスまで取り込んだ生活の総合支援業への昇華が課題だろう。

#### 事業スタンスの再確認の年

2011年の営業が始まったばかりだが、ここ数年続いた経営体制の総点検、基盤再整備、品質重視をふまえ、さらに新たな成長を目指したスタンスに保険会社の基準は変わりつつある。まさに「守りから攻めへ」が鮮明になりつつある。

こうした中で、保険代理店事業も、その経営スタンスが問われるところとなっている。保険代理店に顧客の欲するところ、期待するところはどこか。企業や家庭を取り巻く様々な問題の中でどの問題解決支援を求めているのか。そのためにはどのような専門情報やサポートのしくみを提供できるのか。

顧客がどこで悩みを有し、またどのような情報をほしがっているかを知ることがカギとなる。これは法人のみならず個人でも同様である。生保でも損保でも優れた営業パーソンは、顧客接点で、顧客の不安、悩み、問題をかぎ分け、その解決のために何が必要かを創造する能力に長けている。保険販売業ではなく生活・事業継続のための総合支援業としての立ち位置が改めて肝要なゆえんである。その意味で保険代理業に求められるのは顧客の欲するところを見極めたプロデュース能力あるいは保険・専門サービスの総合アセンブリー(組み立て)力なのかもしれない。

#### 自立自尊の原点こそ大事

中でも専業プロ代理店は、3メガ体制下での業界内向き圧力、世間の非常識的発想が一層懸念される中で、その活路は、規模の大小ではなく、事業家としての自立自尊、社会的存在としてのプロフェッショナリズムの観点が鋭く問われることになりそう。販売ルールの厳格化や成長性を尺度にした評価基準の導入など、代理店に対する保険会社サイドの注文は一層激しくなるが、朝令暮改的な保険会社の施策に一喜一憂するのではなく、顧客にこだわり、顧客を守り抜く独自のスタンスが問い直される。保険会社基準ではなく代理店自ら自立自尊の自主規律を確立し、社会に通用する本物のプロフェッショナルルールを確立する年にしたいものである。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

## なるほど『ぎふ雑学』(22)

松尾 一

### ばさら大名 「土岐頼遠」

室町時代、美濃2代守護土岐頼遠(よりとお)は、室町幕府の重臣で近江守護などを務めた佐々木道誉、足利家の家老職から室町幕府の重臣となった高師直とともに「ばさら大名」として知られていました。

「ばさら」とは婆娑羅とも書き、一説には不動心、魔神を降伏させる法具、あるいは何物も打ち砕く金剛のような自由さ自在さという梵語(サンスクリット語)のVajraからきたといえます。

こうした考え方が鎌倉幕府を倒した新しい権力者、つまり武士階級によって、南北朝時代から室町時代において広まり、庶民などあらゆる階層へ浸透していきました。

朝廷が南朝と北朝に分かれ、権威とか権力が乱れていた時代であったため、新しい価値観を見いだそうという表われかもしれません。

ともかく、従来の権力や感覚を打ち破り、新しい文化が生まれ創造されていったのです。

それまでの文化、装束、風俗の度を越した贅沢さ奇抜さが特徴で、「ばさら」の名称は「ばさら絵」「ばさら扇」などと使用されました。

そして、その先端にいたのが土岐頼遠、佐々木道誉、高師直などを始めとする武将たちだったのです。

現代風に言うならば、大臣や国会議員、官僚たちが茶髪にロングヘアー、鼻にピアスをした奇抜な芸能人のような服装をして、国会で答弁しているというような感じだったのでしょうか。

ちょっと想像できません。

土岐頼遠は、拠点土岐郡から現在の岐阜市切通6丁目(現在の切通観音がある所)に移しましたので、ここが美濃国における、「ばさら文化」の発進地だったかもしれません。

そんな土岐頼遠は、暦応元年(1338)、東北地方から京に向かう南朝方の畠山顕家(あきいえ)を青野(大垣市)で応戦し、顕家の上洛を阻止して、「太平記」に「頼遠の一人功名」と書かれるほど大手柄をたてたのです。

しかし、頼遠は康永元年(1342)、光厳(こうごう)上皇の牛車(ぎっしゃ)に矢を射ったため、京都六条川原で斬首されてしまいました。

そのあと、3代美濃守護には、尾張、伊勢の守護を兼任した土岐頼康(よりとも)がなり、拠点を革手(現在の聖美高校の南方一帯)にしたのです。

この、ばさら文化によって能、生花、茶道、料理、俳諧などが生まれ発展していき、現在の古典といわれる文化に大きく貢献していったのです。



(まつお・いち) ライフワークは地域史(近世交通史)

著書は『やっぱ岐阜は名古屋の植民地!?』『北陸街道紀行』等多数

# スタッドレスタイヤの寿命について

SHINWA グループ  
会 長 名和 盛男



新年、明けましておめでとうございます。  
旧年中はお引き立てをいただき、誠にありがとうございました。  
本年もどうぞよろしくお願い致します。



今回はスタッドレスタイヤの寿命についてお話しします。

タイヤの寿命としては夏タイヤも同じ、残り溝 1.6mm までですが、スタッドレスタイヤにはプラットホームというものがあります。スリップサインと同様の溝内の盛り上がり溝の半分くらいの深さまであり、これがスタッドレスとしての限界です。しかしそれ以外に、スタッドレスの性能はゴムの柔らかさと細かな溝と角（エッジ効果）によって大きく左右されます。つまりプラットホームにはまだ届いていなくても、溝の角が丸く磨り減ったり、経時劣化による硬化などによって性能は落ちていくので、注意が必要です。つまり1シーズン毎に雪上の制動距離は確実に長くなっていきます。雪国とそうでない所では当然使用頻度が違いますし、アイスバーン上と軟雪上とでは要求される性能が違います。また保管状況次第で経時劣化の進み方にも違いが出ますが、一般には3～5シーズンが寿命といわれています。もったいないと思っても早めの交換が不安を減らし、事故を防ぎます。

SHINWAグループ13社の連絡先	TEL	FAX
オートボデーショップ篠田 (大垣以西)	0584-74-7892	0584-74-7833
平野鋳金工業 (岐阜市南西部・羽島郡)	058-271-0773	058-271-0784
オートサービスイトウ (岐阜市北西部・瑞穂)	058-327-7167	058-327-2708
名和自動車工業 (岐阜市東部・各務原)	058-245-0261	058-245-0262
和田鋳金工業 (岐阜市中西部)	058-251-7065	058-251-7095
AUTOPIT羽島鋳金 (羽島市以南・愛知北西部)	058-392-1521	058-392-1520
成田鋳金工業所 (多治見市)	0572-22-5456	0572-24-2244
東美自動車 (中津川市)	0573-68-3126	0573-68-3125
リフレッシュセンター渡辺 (瑞浪市)	0572-68-0980	0572-68-0982
カトー自動車工業 (可児市)	0574-62-3207	0574-62-3246
糸貫自動車 (本巣市)	058-323-1251	058-323-0753
米野自動車工業 (下呂市)	0576-25-2549	0576-25-4109
オートリペアカワシマ (岐阜市北部・山県市)	058-232-4185	058-232-4108



本年もご支援、ご協力の程を  
よろしくお願い申し上げます。



# 損害事故復旧サービス

旧年中もお引き立ていただきましてありがとうございました。  
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## < 今月の復旧事例 >

車が大型道路標識支柱・縁石を破損させてしまいました。警察署の指示に従い、道路標識の支柱は撤去し、標識は撤去した支柱の北側にある感知機に取り付けて復旧しました。

< 場所 > 各務原市鵜沼三ツ池町      < 費用 > ￥789,600 - (税込)

被害状況



復旧後



建造物復旧は、

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の **ホームステップ (株)イケダ** へ。

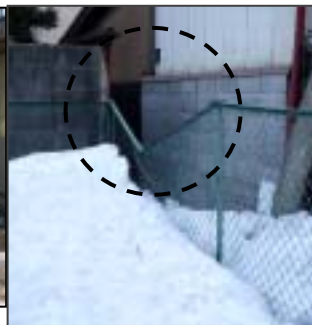
☎ 058 - 271 - 6788 (24時間即日対応)

FAX: 058 - 271 - 6787      携帯: 090 - 2775 - 4085

E-mail: joho@homestep.com

## 緊急告知

先日の積雪で、樋・屋根・カーポート・フェンス等の破損や  
雨漏れ等ございませんでしたか？ お気軽にご相談下さい。



# 交通事故による損害復旧工事

No.0090

加茂郡八百津町地内

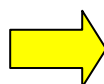
ガードレール復旧工事

復旧工事費用

382,063円

着工前

完成



- \* 県道ガードレールの損害復旧工事です。昨年末の事故でしたが土木事務所より緊急撤去仮復旧の指示があり依頼日の翌日に対応しました。
- \* 年明け早々に交通誘導員を付けて工事いたしました。

**夜間の緊急作業にも、迅速対応いたします。**

**Speedy Network で 東海・関西・北陸をカバーする**

**24時間・年中無休の安心対応**

名古屋市一般・指名入札参加資格 法人コード708110

**有限会社 岐垣創建 代表取締役 佐藤有巨**

本社 TEL 0584-87-2633 FAX 0584-87-2635

金沢営業所 TEL 076-249-5128 FAX 076-249-5338

京都営業所 TEL 075-604-5888 FAX 075-604-5887

E-MAIL [giensouken@vega.ocn.ne.jp](mailto:giensouken@vega.ocn.ne.jp)

ホームページをご覧ください。 <http://www.giensouken.jp>

# 岐阜県代協ホームページに関するアンケート 中間報告

岐阜県代協会員の皆様には、日頃より広報活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。

岐阜県代協のホームページ (<http://hokendaikyo-gifu.org/>) のリニューアルに向け、会員の皆様より広く意見をお伺いしたいと考え、代協ニュース10月号、11月号にてアンケートをお願い申し上げます。

現在までのご回答を中間報告させていただきますのでご確認下さい。

広報機関誌委員長 川島邦夫

回答数 ( 22 枚 ) / ( 現会員数 210 代理店 )

今のホームページをリニューアルした方がいいか？

YES ( 12 ) ・ NO ( 10 )

日頃岐阜県代協のホームページを訪れる頻度 (いずれかに 印を)

毎日 ( 0 ) ・ 週に1回以上 ( 0 ) ・ 月に1回以上 ( 13 ) ・ それ以下 ( 9 )

ホームページに載せて欲しい情報

- ・ 組織図 ・ 会員紹介 ・ 会長挨拶 ・ 会の目的 ・ 業界ニュース ・ コンプライアンス関連
- ・ 支部別の事故実態 ・ 支部別行事案内、報告、新入会員紹介 ・ 一般消費者向け内容コンテンツ
- ・ 事故解決方法 (特異なもの) ・ 代理店主顔写真 ・ 代理店賠償の案件 ・ 各委員会議事録

現在のホームページの内容で不要だと思う情報

- ・ 各地域の特色 ・ お知らせ欄の支部報告 (各支部のお知らせに統合) ・ リンク中のQちゃん

普段よく見るホームページや、参考にした方がいいと思うホームページ

- ・ 各保険会社 ・ 日本代協 ・ 東京代協 ・ 中さんの保険諸国漫遊記

その他

- ・ 資料室内容変更 (資料が少し古い)
- ・ 認定保険代理士のPRビデオを載せる。
- ・ バナーを貼り付け、「どう選ぶか損害保険」や「損保ADR」、「保険代理士」ホームページへリンクできるようにする。

発行日 / 平成23年 1月25日

責任者 / 大江 金男 発行 / 広報機関誌委員会

〒502-0912 岐阜市西島町8-10 Tel 058-294-1221 Fax 058-294-8051

E-mail : [gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp](mailto:gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp) <http://www.hokendaikyo-gifu.org/>

【編集室メンバー】 笠城 茂、川島邦夫、北村篤俊、大野 広、後藤益充、野村幸弘、伊藤智之、成原大介、大江金男、小西恭弘、森 信彦